

平成26年度国際交流人材育成事業 中学生海外派遣

榛東村国際交流協会では、国際感覚を身につけた次代を担う人材の育成に資するため、中学生の海外派遣を行っています。

今年の派遣先は、トロント、モントリオールに続くカナダ第3の規模をもつ大都市でありながら、自然を身近に感じられる環境から、「世界で最も住みやすい都市」と呼ばれるバンクーバー。

大きな経験を積み、一回り成長して帰ってきた中学生たちのレポートをご紹介します(順不同)。

初めての体験！カナダへの旅

榛東中学校3年 佐藤 あさひ
カナダへの旅は楽しみでもありましたが、それよりも飛行機・海外・ホームステイと初めての経験ばかりで不安もいっぱいでした。家の造りや街並みは、日本のものとは全然違いました。ホームステイ先では実際には全然眠れず朝方にやっと眠るような状況でした。時差のせいかなとも思いました。ホストファミリーと買い物に行ったり現地の旅行会社の三田さんにカナダについていろいろ教えていただきました。またカナダの食事を何日か食べているうちに改めて日本の料理の美味しさがわかりました。

これらの体験は日本のすばらしさに気づきカナダの良さも知ることが出来たので良い機会になったと思います。

海外派遣に参加して

榛東中学校2年 浅見 厚希
僕はカナダと日本の文化の違いに興味があり海外派遣に参加しました。バンクーバーに着き、見るもの、聞こえてくるものが全て英語で最初はとも戸惑いを感じました。でも、やさしく迎えてくれたホストファミリーのおかげで毎日楽しく学ぶことができました。英会話も徐々に積極的に話すことができ、教会に連れて行ってもらった時に、大勢の人達の前でありさつをして返答があったときはともうれしかったです。生活を共にすることで、日本との違いも多く驚くことばかりで、信仰する宗教が生活に影響していることを実感しました。機会があれば色々な国へ行ってみたいです。

海外派遣を終えて

榛東中学校2年 一倉 理桜
私はカナダのバンクーバーへホームステイに行ってきました。始めは、きちんと答えられるかな、自分の英語でつうじるのかなと不安もありましたが、ホストファミリーはゆっくり話し、ジェスチャーなどを使ったりしてくれて普通に会話ができました。マーケットや、植物園などに連れて行ってもらうことも楽しい時間をすごしました。

このホームステイを経験してもっと英語を勉強したいと思いましたが、なので、もっと勉強して将来、海外で仕事ができたらいいなと思います。

来、海外で仕事ができたらいいなと思います。

楽しかった海外派遣

榛東中学校2年 伊藤 優季
私は、今回ホームステイに行かせてもらって、思ったことがあります。それは、カナダにいた間ずっと英語をきいていたので、発音が少し良くなった気がするし、前よりも外国人の英語がききやすくなったということです。私は英語が好きなのでとてもいい経験になりました。

それに、海外派遣全般、とても楽しかったです。色々な所に観光に行かせてもらってとても幸せだなと思いました。

このような貴重な体験ができてとてもよかったです。機会があったらまた行けたらなと思います。

海外派遣に参加して

榛東中学校2年 伊与久 未来
カナダは夏なのにすずしく、過ごしやすかったです。それに、8時すぎまで明るくてびっくりしました。

ホームステイ先では、ホストファミリーの方が優しく接してくれました。不安だった英語も、ゆっくり話してくれたのでききとることができたり、自分の英語もなんとか伝わったので良かったです。連れて行ってもらったお店に、日本人の店員さんがいて、日本語で

話せたときは、すごく安心しました。夜は、疲れて早く寝た日もあったけど、夜中まで起きててねぼうした日もありました。毎日、たくさんのお食事をつくってくれておいしかったです。

海外派遣に参加して、自分の英語力が気づくことができました。次に海外に行くときは、たくさん英語を勉強していきたいです。

周りの人達の支えによって

榛東中学校2年 宇都 光咲
私は、初めて海外に行きました。行く前はものすごく心配だったけれど、行ってみたらなんとかなったので良かったです。行く前に協会の英会話研修を受けていなければ、すぐ日本に帰りたい、と思っていたかもしれません。だから、英会話をしていて良かったです。

今回の海外派遣に行けたのは協会と役場の方々や家族がいたからだと思えます。海外という、貴重な体験をしてきたので行った事がむだにならないように、これからことに活かしていきたいです。また、支えてもらった人達に感謝の気持ちを忘れずにいきたいと思えます。

メンバーシロップ

榛東中学校2年 小川 桃果
私の心の中に一番残っている印象はメンバーシロップです。理由は2つあります。



3年 佐藤あさひ



2年 一倉 理桜



2年 伊与久 未来



2年 小川 桃果



2年 野口 大樹



2年 浅見 厚希



2年 伊藤 優李



2年 宇都 光咲



2年 生巢 萌乃花



2年 水落 麻衣

まず1つ目です。それは、ホストファミリーの方と食べる最初の朝でした。トースト、ホットケーキ(メープル味)、シリアル、フルーツどれもおいしかったけど、一番おいしかったのは、ホットケーキです。ホストファミリーの方にも「ホットケーキはカナダでもっとも多い朝ごはんなんだよ。」と言われました。それが1つ目です。

2つ目はおみやげ屋さんに入った時のことです。どの店に入ってもメープルシロップが置いてない店はどこにもありませんでした。だから私の心の中で一番大きい印象が残っているのはメープルシロップです。

カナダにはもう一度行きたいです。

海外派遣を終えて

榛東中学校2年 生巢 萌乃花

私がホームステイを体験して学んだことは勇気をだして挑戦するという事です。最初は英語が全然聞き取れず、戸惑いましたが、私なりに頑張つて身ぶり手ぶりで話しているうちにだんだん内容が分かるようになり、ホストファミリーの方と少しですがコミュニケーションをとることができました。ホームステイ最終日には、ファミリーとゲームをして一緒に楽しい時間が過ごせました。もっと色々な経験をしたかったのですが、4泊6日はあつという間でした。今度、海外に行くこと

ができたならその時は会話ができるようにこれからも英語の勉強を頑張っていきたいと思います。

言葉の壁

榛東中学校2年 野口 大樹

僕は、ホームステイ先の家族と会つて最初に感じたことは、言葉の壁のようなものです。

ホストファミリーの車で家に向かっていて途中で、何度か話しかけられることがありました。しかし、僕はよく意味が分からず、向こうが分かりやすいような言葉にしてくれて、わかることが多くありました。僕は、日本でもっと英会話の練習をしておけばと悔やみました。けれども、日が経つにつれ耳も慣れ、だんだんと言葉が理解できるようになりました。

海外派遣に行つて、言葉だけでなく、人との交流の大切さを改めて学ぶことができました。この経験を活かしていきたいと思っています。

国際交流に参加して

榛東中学校2年 水落 麻衣

私は、国際交流でカナダのバンクーバーに行つてきました。初めての海外で英語も話せず、理解することも出来ない私でしたが、国際交流に参加する事は少しの好奇心と冒険でした。バンクーバーは近代的なビルの間隙に緑が多い公園があつたり、海や山が近く自然を身近に感じられる所でした。ホームステイ先の家族との顔

合わせの時は、緊張と不安の入りまじつた気持ちでいっぱいでしたが、英語の分からない私達に優しく接してくださり感謝しています。今回の海外派遣に参加してみても今更で知らなかった国の文化や生活に触れることができ、とてもよい経験ができたと思います。



中学生海外派遣事業に参加して

榛東村国際交流協会 理事 田子 二郎

榛東村国際交流協会の派遣に今回は男子2名、女子8名の計10名の中学生を引率して、カナダのバンクーバーへ随行者として行かせてもらいました。飛行機経験者が3名程度で7名が初めてとのこと心配していましたが事故も無く無事に帰って来ました。バンクーバーについてからは、ホームステイ先の方が来て次々に連れて

行かれ私の孫の年齢の生徒と別れていくので、なんとなく寂しい心境でしたが、毎日会うことが出来安心しました。生徒達も集合時間を守り、又、海外での生活と初めて会う外国の人の家に泊まり大変疲れたのではないかと思います。カナダの歴史・文化習慣を会得したことは将来いい思い出になるかと思えます。最後に皆様方のご協力に感謝申し上げます。

海外派遣事業に随行者として参加して

榛東村国際交流協会 理事 高橋 弘二

8月16日、中学生10名と共に、4泊6日の海外派遣事業に随行者として参加させていただきました。長時間の空旅にもかかわらず生徒達は大変元気にバンクーバーに到着できました。

期待と不安を覗かせながら、しっかりとパスポートを手にして目を輝かせて写真を撮りカナダの空気に触れました。

5組のホストファミリーに3日間生徒を預け、急用があつたらホテルに電話するようメモしました。滞在中何も無く出迎えたときは胸を撫で下ろしました。

無事生徒が日本に帰国し、出迎える家族の姿がバスの中から見えたときは、大きなホストンバッグにカナダでの多くの経験と思いい出を持ち帰つたのだと確信します。次年度も海外派遣事業の機会を積ませる事ができるよう望みます。ありがとうございました。